

# 第2回

来たれ！卒後ももっと学びたい人！  
もっと力をつけてから社会に出たい人！

## “福祉型専攻科”事業合同説明会



日時：2019年6月20日（木）

10:30～15:00

（受付は10:00～）

場所：天王寺区民センター ホール

＜I部＞ 10:30～12:30

ミニ講演「福祉型専攻科とは」

各事業所スライド説明会

各ブースにわかつての説明・懇談会

＜II部＞ 12:30～15:00 隨時

各ブースにわかつての説明・懇談会

参加費：無料

（どなたでも参加して頂けます）

主催：福祉型専攻科事業合同説明会実行委員会（ぽぽろスクエア・シュレオーテ・  
生活訓練つみき・リープキャンパスひびき・ビアンカ・カラフルキャンパス）  
協賛：卒後の学びの場・専攻科を実現する会

後援：大阪府・大阪府教育委員会

## — 福祉型専攻科とは —

公立を除く私学等の支援学校高等部には、知的障がいや発達障がいのある人が更に2年間通える「専攻科」があります。高校・高等部を卒業して「もっと学びたい」「力をつけてから社会に出たい」という障がいのある青年のねがいに応え、福祉事業を活用した学びの場が全国30か所以上に広がっています。それを「福祉型専攻科」と呼び、「子どもから大人へ」「学校から社会へ」の移行を後押しするカリキュラムをそなえた青年期教育を行っています。本人の思いを第一に、ご家族と相談しながら卒後の進路支援やアフターケアもきちんと行っています。

## 大阪にある“福祉型専攻科”

### NPO法人大阪障害者センター ぽぽろスクエア（自立訓練） 松原市天美我堂2丁目339-1

ぽぽろスクエアは、生活体験をよりゆたかに積み、ゆっくりと自分発見をする、楽しく青春する時間がある、そんな「学びの場」です。大阪では、初めての学びの場として2012年3月に開設され、これまで1~6期生、計63名の卒業生を社会へ送り出していました。2年間という期間の中で、自分らしく生きていく力につける支援をしています。「こころとからだの主人公」にと性教育にも力を入れています。

(連絡先：072-349-3958)



### 社会福祉法人いすみ野福祉会 シュレオーテ

(生活介護 + 自立訓練) 岸和田市山直中町841-1

シュレオーテは支援学校を卒業した後も、なかまとともにいろいろなことを体験しながら学ぶところです。「もっと勉強したい」「なかまと楽しいことをいっぱいしたい」「将来どんな仕事をしたいのかじっくりと考えて決めたい」と思っている青年たちが“働く大人”になる準備をします。「成功も失敗もない、ここにあるのは達成感」そんな青春の日々をなかまとともに満喫する所がシュレオーテです。(連絡先：072-448-7772)



### 社会福祉法人ライフサポート協会 生活訓練つみき（自立訓練） 大阪市住吉区南住吉1丁目45-15

「生活訓練つみき」は障がいのある18歳以上の人方が仲間と一緒に、ゆっくり自分のペースで、やってみて楽しかったと思う達成感や、やってみて失敗したけどどうがなかったね～と思える楽観性、失敗したけど次こそは！と思える自己肯定感。今までしたことがなかった事も仲間がいるから頑張れる、人を思いやる気持ちなどなど・・・そんな心を育てる場所です。(連絡先：080-9308-6657(事務所携帯))

社会福祉法人ひびき福祉会 リープキャンパスひびき  
(自立訓練) 東大阪市長英寺10-2

今年の3月で初めての卒業生を送り出しました。現在2年生が3名、1年生が4名の計7名の学生が在籍しています。リープキャンパスひびきでは様々な授業や話し合いを通して、「自分の意見が言えた！みんなも聞いてくれた！」と自信をつけられる場となっています。また、成功も失敗も抜きにして学生みんなで協力して一つの事に向かっていく。その中で「やりきったな！」という達成感を味わえる場ともなっています。同世代の学生同士が励まし励まされ、お互いが刺激し合い成長できるのもリープキャンパスひびきの特徴です。（連絡先：06-6782-9532）



NPO法人あさひ ピアンカ (自立訓練)  
大阪市旭区千林2-16-8 イズサンキチ邸101

福祉事業型専攻科ピアンカは2019年4月に開所しました。生活の力をつけること、学生たちの話し合いですすめていくことを大切にしています。週1回の調理実習をはじめ、掃除、片づけ、裁縫、書類の書き方、行政への手続きなど学習し社会で生きる力をつけていきます。スタッフから提案された課題を回答するために学生たちが話し合いで答えを見つけていきます。

（連絡先：06-6923-8847）



社会福祉法人大阪福祉事業財団

カラフルキャンパス (自立訓練) 予定

「カラフル キャンパス」は、卒後の学びの場を北河内にも！と支援学校保護者などでつくる SAKURA の会の運動が実を結び、社会福祉法人大阪福祉事業財団（南海香里のさと）が事業主体となって、2020年4月に開設する予定です。送迎保障も自主通学もある自立訓練事業+生活介護（予）も展望した学びの場です。カリキュラム案も決まっていて、夏休みには体験学習も行います。授業は支援学校などの元教員が行います。

（連絡先：支援センターぴーぷる 072-865-3681  
宮内まで）



北摂地域にも卒後の学びの場を！準備室ができました。

今年の3月末日、「北摂に学びの場を作る準備室」が支援学校の保護者を中心に立ち上りました。2~3年をメドに開所をめざします。あなたのご参加をお待ちしています。

（連絡先：代表 和田佳樹（高槻支援学校保護者） 050-1357-5303）

# 前回参加者の感想

- 成長のゆっくりしたこの子たちこそ、大学のような学びの場・時間が必要と常々思っていたので、今回のような説明会を開いていただいて本当に良かった（保護者）
- 今の学校ではなかなか見られなくなってきたそれこそ「学びの原点」が確かにここにあると思いました（保護者）
- 北摂地域には福祉型専攻科がありません。ぜひ作ってください（高2保護者）
- 泉南地域に学びの場ができるのを望みます（保護者）
- 学校での進路支援に今日得たことを活用したいと思います（支援学校教員）
- 参加させていただいて良かったです。まだ先のことと気楽に思っていましたが早すぎませんでした（中2保護者）

## 天王寺区民センター

大阪市天王寺区生玉寺町7-57

大阪メトロ谷町線

四天王寺前夕陽ヶ丘下車

1号・2号出口から北へ100m

※お車でお越しの際は、最寄りのパーキングへご駐車ください

## 申し込み・問い合わせ先

### いづみ野福祉会 シュレオーテ

住所：〒596-0102 大阪府岸和田市山直中町841-1

電話：072-448-7772 FAX：072-448-7773

メール：shule-ote@s-izumino.jp

参加申し込み用紙 (FAX: 072-448-7773)

氏名	所属（学校名・学年・事業所名等）	連絡先（電話番号・メールアドレス等）